



# とべだより

令和3年1月29日

2月号

横浜市立戸部小学校

## 戸部小の子どもたちの姿

学校長 保科 優子



2月12日（金）、「とべとべファンタジー2020」を行います。

1、2年生は、生活科の時間を中心に学習を進めるなかで、たくさんの「やってみたい」が生まれ、やっていくうちに、「どうしたらいいのかな」という問題にぶつかり、自分たちで話し合ったり、色々な方に教えていただいたりしながら課題を解決してきました。

3年生以上は、総合的な学習の時間を中心に、今年も様々な戸部のまちの「ひと」「もの」「こと」と関わり、自ら課題を設定し、追究し、振り返りながら学びを連続・発展させてきました。自らの課題を解決することは簡単ではありません。子どもたちは課題を追究するうえで、たくさんの「ひと」に出会いました。様々な「もの」や「こと」と関わることができました。そうした関わりの中で、自分の考えを修正したり、友達と一緒に解決したりしてきました。困難なことがあっても、友達と一緒に話し合い、学び合うことで少しずつ前に進んできました。

このような学習を通して、戸部小の子どもたちには、忍耐強さ、自分を信じる力、感情を抑制する力、人の気持ちに共感する力などが育ってきています。新学習指導要領では、育てたい三つの力のうちの「学びに向かう力・人間性等」と言われている力です。昨今ではこのような力のことを「非認知能力」と言い、生涯を通した学びの姿勢や生活の質を高めるものとして大切にしたい力とも言われています。

こうした力が育ちつつある子どもたちの姿を、多くの人に見ていただきたいと思っておりましたが、コロナ対策のためにそれも叶わず、残念でなりません。子どもたちは、どの学年も「地域の人とたくさん関わりたい」「戸部のまちの魅力を多くの人に知ってほしい」「(このような状況だからこそなおのこと)戸部のまちを明るく笑顔にしたい」そんな思いから学習がスタートし、その思いを伝える場の一つが「とべとべファンタジー2020」でしたのに。

けれども、子どもたちはたくましく育っています。直接見ていただくことはできませんが、様々な場面で接していただくなかで、子どもたちの思いを受け取っていただけたら幸いです。

2月、3月は「それぞれが飛べ みんなで翔べ ゆめいっぱい戸部」の総仕上げの時期です。引き続き、保護者・地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いします。